



大洲市

No.132 2016年 新年号

社協だより

編集 / 発行 社会福祉法人 大洲市社会福祉協議会
〒795-0064 大洲市東大洲 270-1

TEL 0893-23-0313
FAX 0893-23-0295

ホームページ <http://www.ozushakyo.jp>

大洲市社協

検索



写真：肱川あらし展望公園から見た肱川あらし

謹賀新年



大洲市社会福祉協議会

会長 田上 隼藏



新年あけましておめでとうございます。
市民の皆様には、輝かしい新年をお迎えのことと
心からお慶び申し上げます。

また、旧年中は、本会に対しまして何かとご支援・
ご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、昨年は新生大洲市社会福祉協議会が発足し
て十周年を迎える節目の年でありました。

介護保険制度につきましても、これまでも幾多の
法改正があり、その都度、時代の要請、変化に対応し
てまいりましたが、昨年は、生活困窮者自立支援法
の施行や介護保険制度における総合事業の見直し
など、さまざまな制度が大きく変わる節目の年で
あったと思います。

介護報酬のマイナスイラス改定や人材確保の問題が厳
しさを増す状況下にあつて、中重度者への対応の強
化や経営のさらなる効率化が求められており、特に
今後、医療の再編が進む中で医療・介護連携を本格
化させていくことが大きな課題と言われています。

今年は、こうした制度の動向を見据えながら、一
層の経営効率化を進めるとともに、従来からの小地
域福祉活動や住民参加型在宅福祉サービスの参加
者拡大、移動サービスやふれあい・いきいきサロン
の充実など、市民の皆様をはじめ市行政並びに関係
団体と連携しながら、社協ならではの役割の発揮に
努めてまいりますので、一層のご支援・ご協力を賜
りますようお願い申し上げます。

本年も皆様にとりまして、より良き年であります
ように、心よりご祈念申し上げます、新年のご挨拶
といたします。

平成二十七年 度 福祉と健康づくり 市民のつどい開催

主 催

大洲市
大洲市社会福祉協議会
大洲市障がい者連絡協議会



十一月八日(日)、大洲市総合福祉センターにおいて「平成二十七年 度福祉と健康づくり 市民のつどい」が盛大に開催されました。

式典では、市長表彰や地域福祉に貢献のあった方々への表彰、並びに大会宣言の決議が行われました。

お祭り会場では、各種健康チエック、出店や催し物、そして「みんな地球に生きるひと」と題して、アグネス・チャン先生(歌手・エッセイスト・教育学博士)の記念講演などが行われました。記念講演では、アグネス・チャン先生ご自身が長年続けておられるボランティア活動や、日本ユニセフ協会大使として世界の子どもの人権擁護活動に携わられているご経験をを通して、人々がお互いを認め尊重し合うことの大切さについて話されました。そして会場の皆さん



に、「それぞ
れの人各自
にではなく人
へ『幸せの種』
を播いていく
ことで、みん
なで幸せにな

りましょう。」と熱く語りかけられました。

表彰された方々をご紹介します。

■大洲市長表彰

一、大洲市人権擁護委員表彰

松 田 智 子 (西大洲)
山 本 康 幸 (喜多山)

二、大洲市国民健康保険健康世帯表彰

(十周年表彰)
植 田 敏 子 (大 洲)
他四十五世帯

三、大洲市国民健康保険健康世帯表彰

(二 一 年間健康世帯)
植 田 敏 子 (大 洲)
他三〇〇世帯

四、食生活改善推進功労表彰

後 藤 美 恵 子 (八多喜)
■大洲市社会福祉協議会会長表彰
一、民生児童委員功労表彰

谷 本 絹 子 (上須戒)
豊 田 寿 子 (出 海)

二、社会福祉施設功労表彰

富 士 耕 一 (菅 田)

三、社会福祉事業協助表彰

大 石 ひ と み (新 谷)
東 明 美 (八多喜)
小 泉 環 (大 洲)
河 野 清 力 (菅 田)
西 田 美 代 子 (宇和川)
大 野 恵 美 香 (山鳥坂)
山 田 千 代 美 (大 洲)
松 下 や す 子 (川 崎)



四、優良ボランティア表彰

(個 人)

東 原 幸 子 (中 村)
佐 子 宏 (徳 森)
善 家 照 子 (徳 森)
熊 野 勝 子 (徳 森)
谷 井 益 栄 (森 山)
加 藤 幸 子 (下須戒)
中 川 一 郎 (下須戒)
松 井 修 (三 嶋)

(団 体)

川 口 祥 子 (長 浜)
水 沼 富 美 子 (八多喜)
村 上 ひ ろ こ (北 只)
長 井 二 三 (若 宮)
長 岡 正 太 郎 (菅 田)
佐 々 木 富 美 子 (東大洲)
読み聞かせグループ オリブ
野 間 聡 美
あすなろピッコロ えひめ腹話術
家 野 美 恵 子

← 各種健康チエックの様子

↓ 講演会の様子



まごころのおくりもの 10月分

金銭の部（一般分）

大洲地域労働者福祉協議会 様
八幡浜市

水 沼 和 弘 様 長浜町

ベレッツァ南予教室

磯 兼 勝 様 松山市

（指定分）

《喜多地区社協へ》

白 石 八 朗 様 東宇山

猪 川 たつみ 様 東大洲

《長浜地区社協へ》

水 沼 和 弘 様 長浜町

《肱川地区社協へ》

白 尾 公 男 様 肱川町

《特別養護老人ホーム かわかみ荘様へ》

草 莽 の 一 蛩 様 大洲市

《櫛生公民館様へ》

水 沼 和 弘 様 長浜町

あたたかい善意をありがとうございました。
感謝をこめて掲載させていただきます。

各種出店や催し物の様子



心からお祝い申し上げます。
おめでとございました。

■大洲手をつなぐ育成会会長表彰
手をつなぐ育成会功労表彰
山 本 り え（阿 蔵）

■大洲市身体障がい者協議会会長表彰
身体障がい者協議会功労表彰
菊 地 達 雄（長 浜）

平成27年度 大洲市地域福祉(ボランティア)研修会を開催します!! (大洲市くらしの相談支援センター ふくし 支援セミナー合同開催)

テーマ 障害特性を持つ方も安心して暮らし続けられる地域をめざして
～発達障害を知って深める～

発達障害を持つ方も生涯にわたり、豊かで自立した生活を送ることができるように、私たち一人ひとりが、障害の特性や生活場面での困難さや不安を知り、深め、いかにして孤立することなく、住み慣れた地域で安心して暮らすことができるかを考え、今後の地域福祉活動の一助となることを目的に開催します。

【日 時】 平成28年 2月27日（土）
【会 場】 大洲市総合福祉センター 4階多目的ホール
【定 員】 300名（無料）
【日 程】 午後1時30分 講演（午後1時開場）
【申 込 締 切】 平成28年 2月12日（金）
【参 加 対 象】

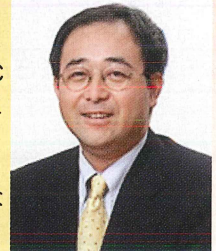
☆地域福祉に関心のある方
☆発達障害に関心のある方 ☆障がい者支援に関心のある方
☆民生児童委員・協力会員・在宅福祉推進員・ボランティア
☆地域福祉に関わる福祉・保健・医療関係者

【問い合わせ・申込み先】

大洲市社会福祉協議会 本所 地域福祉係
〒795-0064 大洲市東大洲 270-1
TEL0893-23-0313 FAX0893-23-0295
E-mail chiiki@ozushakyo.jp

【講 師】 ひの こうそう 白野 公三 氏

明達館高等学校 理事長 校長 兼 SNEC（すねつく、スペシャルニーズ・エデュケーションセンター）センター長
アットマーク国際高等学校 校長
※同校は、自閉症作家として有名な東田直樹氏の母校として知られる。



1959 年愛媛県大洲市生まれ。1982 年岡山大学文学部経済学科卒業。1999 年に学校を運営するための会社、（株）アットマーク・ラーニング社を設立。日本初の株式会社運営の通信制高校を開校。「発達障害などスペシャルニーズを持つ子供たちを救いたい!!」という志からオルタナティブ（隙間を埋める）な教育機会の創出を目指している。

視覚障がい者 横田弓さんとの交流活動 ～ブラインドテニス体験!!～

11月6日(金)、平小学校4年生 総合的な学習の時間に、横田弓(西予市在住でブラインドテニス全国大会優勝経験者)さんと交流学习を行いました。

横田さんの目が、徐々に見えなくなっていくという経験談を子どもたちは、熱心に聴いていました。サーブを打つ人が「行きます!」と言うと、対面のコートの人が「はい!」と返事します。その声をたよりに、対面のコートの人がサーブを打ちます。そして、どこにボールが落ちたかを、アイマスクを付けた人に1～9の数字を使って知らせるところです。コール(ボールが落ちた位置等をわかりやすく伝えること)が大変上手な児童さんがいました。



11月12日(木) 平野小学校4年生 総合的な学習の時間に、横田弓さんと交流学习を行いました。

横田さんの生活の工夫やアイメイト(盲導犬)について、4年生からの質問に答えながら、わかりやすく伝えてもらいました。そして、困っている人がいたら、勇気を持って声をかけてほしいと言われていました。

実際にアイマスクをして、ブラインドテニス用のラケットで音の鳴るボールを対面のコートに向かって打ってみました。児童たちは、サーブもレシーブも大変上手でした。



サーブ「行きます!!」↑



↓ダブルスの様子



突起ラインの確認↓

11月29日(日)大洲市総合運動公園 体育館において、ブラインドテニス愛媛(B.T.愛媛)代表中岡和芳さんらによるブラインドテニス(日本発祥。視覚に障がいがあるなしに関わらず子どもから高齢者まで楽しめるテニス競技)の体験会が行われました。参加者らは、アイマスクをして音の鳴るボールを受け止める体験をした後、突起しているラインを触ってサーブ場所の位置確認を行ったり、実際にダブルスでの試合を行い、サーブを打ち、対面コートの人が3バウンドで返すという本番さながらの試合を行い、充実感と笑顔あふれる体験会になりました。

ブラインドテニスは、平成29年のえひめ国体のデモンストレーションスポーツにもなっており、B.T.愛媛は「たくさんの人に知ってもらい、盛り上げたい」という思いで今後も活動が続けられます。



試合前後に握手

心 配 ご と 相 談 所 案 内

大洲市社会福祉協議会 (本所)	【一般相談】 毎週月・水 【介護相談】 毎週金 【弁護士法律相談※要電話予約】 毎月第1・3火(1月5日と1月19日) 【司法書士等法律相談】 毎月第2・4・5火および毎週木 大洲市総合福祉センター 午前10時～午後4時(弁護士法律相談は正午まで)※年始・祝日を除く
長 浜 支 所	1月22日(金) 大洲市長浜体育館 午後1時～午後4時
肱 川 支 所	1月 5日(火) 大洲市肱川公民館 午後1時30分～午後4時30分
河 辺 支 所	1月12日(火) 大洲市河辺老人福祉センター 午前9時～正午
問い合わせ先 本所 TEL23-0313(代表、弁護士相談予約) TEL23-5629(相談室直通) 長浜支所 TEL52-1194 肱川支所 TEL34-2312 河辺支所 TEL39-2510	